の官報をもつて軍司令部令、師團司令部令、師團司令部令を 公布來る八月一日より 施行することになつた 今回の改編は内地を北 一年で国制の設定に国分し北 一年で国制の設定に国分し北 一年で国制の設定に国分し北 一年で国制の設定に国分し北 では関すれ、陸軍大將ま たは陸軍中將の軍司令部が にそれぞれ軍司令部が にたるのに を期し近代戦の特質に は関土

軍司令部並に

師團司令部令

軍司令部令並びに師園司令。 部令の主なる點は左の通り 、軍司令官は陸軍大將ま たは陸軍中將をもつてこ れに親補し 天皇に直隷 れに親補し 天皇に直隷 れに親補し 天皇に直隷 れに親補しる諸件を統率

開東軍軍司

△敵造業死體 四、 地方一、○六一)地 三(内獲河三四、地 七)

に充って新聞制の構想を練 東京國通」 軽井澤の山莊 東京國通」 軽井澤の山莊

功勞者を表彰

が辨法に對し

包線青龍橋、南口間の路線 で開通式を撃行する で、十五日午後三時中から エ、十五日午後三時中から エ、十五日午後三時中から

中央本部でも

考究

北捕八、方方九、四

重輕機三五、

一級、同十一時三十八

利日三 3 十月

印編發 開報行 人人 越內之亦

科族定本 金告 價級 新聞社

● の不許可方針緩和を認んで 田村 副總監の所謂不許可の 田村 副總監の所謂不許可の 田村 副總監の所謂不許可の は昨年の新京に於ける火災 は称五百件で、人口千人に は木造建築である。防火について は木造建築である。防火について は木造建築である。防衛に上つてゐ る。而してその内三分の一 は木造建築である。防衛に は木造建築である。防衛に

談市 養井

定昌北方作 戦果が含まれ

弾その他多数

小銃

高くつく、即ち石炭の消費たの建設を本造との比は一と三てある。即ち建築費の甚しく不經濟なる點が一つ、そく不經濟なる點が一つ、それに多期の採侵費か非常に

村副總監 0

で家が八百月建つ勘定となる。 を単住宅の不足は銭、セメント、煉瓦等の建築資材の 不足に基因する。それ等資 不足に基因する。それ等資

簡易住宅に難點 優房五十キロ乃至百キロ、 キロ乃至三十五キロ、溫水 キロ乃至三十五キロ、溫水 ・ の本のである▼住 意見檢討 の煉瓦が生産され十六坪の煉瓦が生産され十六坪の石炭があれば千二百萬

るところ今の住宅問題は石 石炭を無益に消費する木造 建築を許可することは、國 建築を許可することは、國 業の見地からもどうしても 養成出来ない▼以上が田村 長、関しては一應御尤 もと背けるが、物資連用節 もと背けるが、物資連用節 もと背けるが、物資連用節 もなに喜んで反對意見を紹 かり主張する積りはないか りなに喜んで反對意見を紹

張步黌氏へ長通路分會。ぜられたい

國民の情操 ブラ 音楽隊新編成の が下記へ御相談下 間へ御相談下 務である ンドの設 教育には **声甜生先台族 D = 賴 長**茂草



使はこの意義深き皇帝陛下 神を御巡拜あらせちれたが 神津隅東軍司令官兼全権大 梅津スの皇國發祥の聖地聖

に對し率り祝詞を言上

る回鑾率就午餐會場に梅津

満顯官着席御待ち申上げり発星並に張國務總理以下 滿顯官六十

具摯の論識に

に成果を期待

けふ首都聯合協議會最終日

一分會提出)を上程 東山て來た公務員の菜績 「東山政町政の發展向上に市 東山政町政の發展向上に市 東山政町政の登場のよめに盡 大学・上で、大船分會) 大学・上で、大船分會) 大学・上で、大船分會) 大学・上で、大船分會) 大学・上で、大船分會) 大学・上で、大船分會) 大学・上で、大船分會) 大学・上で、大船分會)

は基だ大なるものがある を持つてより等公務員の活 を持つてあるもので、 あるが、反面專まれると ころが甚だ尠い、その功

聲

化散る

員起立裡遙かに敬虔なる一分間の默疇を捧げ銃後市民の赤心を披瀝した後、けふ午前十時三十分新京殼驛列車で故國へ無言の凱旋をする護國の英靈に對 日間に亘り白熱的論戦を繰り展げた首都聯合協議會の成果を現等の代表六十名が國民生活及び市民生活の重要諸問題を組 は午前九時より閉會、劈頭大陸第一線の野に新東卓建設の人柱として散華、同に亘り白熱的論戰を繰り展げた首都聯合協議會の成果を纏める最終日(十二

問題」「土地買收問題」「經濟統制問題」の三件について代表及び各機關が一問ら本會議の提出議案中最重要問題としてその成果を注目されてゐた「國都の交通越し第十二號議案、公務員優遇に闘する件を上程審議に入り、續いて同十一時か

衷心

優遇を考慮岸水科長装明

優遇方法を要望 持越し一闘する件へ入船分會た後議|議案第十二號公務員

なげ公務員として従事しなげ公務員として従事しの会を捧げるものである、これ等の公務員に對し優遇することについては市當局として慎重であるところである。今後もこの問題については善處する

公務員の業績

前九時閉會、先づ護國の英一案審議に入り前金子議長、議長席につき午|靈に對し默禱を

に區分 令部を設置す

後前條に準じ報告語とするに當り急を要とするに當り急を要した。

軍司

(日曜日)

第十二、
第一、
第一

京包

軍司令部令

松本、丸龜、都城、久留米、大牟田、勝駿區司令部は縣廳所在地に移し一大津、豊原に聯駿區司令部を新設す

一地方行政との連繋を密にするため、同令部の設置されてゐない核濱、

は新潟、長野、高松

高松

内容左の如し

部 市 變工完成 記線路線

ひこの

こ時れ

第十八條 司令部附將校及 第十八條 司令部財務 とり 東南 は なるものとす けりこれを施行す 中部(大阪)西部(瞩岡)中部(大阪)西部(東京) 改防衛

の 日

•

民の食蜂な眼は注がれてゐ 協和會首都聯合協議會、 協和會首都聯合協議會、

今年のイヤー・ブックは これぢや相當に頁を増さた そして 空にま 義で大 なは



乳幼兒消化不良に 鈍良蘇品の南個

往 來 = SANKYO 東京・日本福・室町

活 的 想 的 12 ン)を含有 急性慢性 選び ミングラ 代 3 不良 理 生

ラフトスターゼ

こととなった 新路線の延長は五軒八で 裏は同平野の山際に沿っ がはに見るが、新路 でからとなれたので今 ではどんなに降雨がつまるが、 がはどんなに降雨がつまるが、 がはどんなに降雨がつまるが、 がいまるで でからとれたので今 でからとれたので今 でからとれたので今

003. Y. 020

音

躨 護

士師 士師

法律事務所 事務所

會社組合設立手續 医睾商事刑事訴訟 小

山 かっ 區線

り實職的に情況を現示されることとなつてゐるが、統監部では十五日より十萬防衛訓練の最後を飾る綜合訓練には查閱個所及び時期共に統監部查閱班にる十五日より二十一日までの一週間防衛司令官統裁の下に行はれる吉林防衛

A

一郡ピル、寛城子無電 合、官消、南廣陽附近、 高、官消、南廣陽附近、 益發合、滿映、老市場、 日稱商事和光寮、滿炭浩 ・ ・

南上ビル、工鋼技術院大 所 (総合訓練) 満洲新 所 (総合訓練) 満洲新 ▲ 家庭防護組綜合 師道訓練所 學、醫大、建築局、司法部

長篋會町町

文化國高、第一國本の一個軍用路町會五、▲學校市國國人の総合部職員の総合部職員の総合部職員の総合部場上の関係上の関係上の関係を表現のという。

東京

時間三十

分

超特急

ではおよそ出酵 であってあってありた。 はでは、 であれるであってありた。 はないであってあります。 はないであった。 はないであった。

が行中の船舶に向 間報入らず被害の がいが警視 が行は直ちに救援 がいが警視 只傷三名海上遊難

如く指定した 四人間に亘り行はれる基礎訓練

粋を物語る古墳# 中のに有名な熱河 東的に有名な熱河 東のこれ 東西に落

鐵が保存工事 三彩の陶器の完全出土品が この遠代文化を代表する この遠代文化を代表する

壽

古墳

閉盃ス解席へ 式、ルムム祝 、祝メ祝創餅 大同公園プ

新

4.

國

都

名

馬車を召しませ、官廳用に、自家用に とれこを時局下國策の線に沿つたニウ、トラフィックですとれこを時局下國策の線に沿つたニウ、トラフィックですとれこを時局下國策の線に沿つたニウ、トラフィックですけなニウ、スタイル箱型馬車の姿と高らかに馬蹄の音を響かせなが、終滴たる都大路の樹蔭を夏々と高らかに馬蹄の音を響かせなが、終滴たる都大路の樹蔭を夏々と高らかに馬蹄の音を響かせなが、終滴たる都大路の樹蔭を夏々と高らかに馬蹄の音を響かせなが、

ら馳る

す

車

修好條

目

△馬匹保験で、本種の収容を表して、本のでは、本ので、本種の製造販賣の製造販賣

容馬

スタイル高級乗

具販賣

和交涉進展

兩國間の意見

國都入り 一步前

に完全なる意見の一致を見たりが開めた。これでは、一致を見たりが開めている。これでは、一致を見たりが、一致を受したが、一致を受した。これでは、一致を追いる。これに関し外務當局では十三日正午次が、一致を開始を選ぶる。これに関し外務當局では十三日正午次が、一致を開始を選ぶる。これに関し、近く滅西南國の修好通道のつるのだが、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、

首警衛生料では各地に猖獗 するチブスをはじめ上海、 天津、大連方面のコレラ發 生の報に國都防疫陣は神經 を尖らせてゐる折柄、更に 強遼縣、新京北方前郭族、 大賽縣附近に續發しつゝあ るベスト防疫に萬全を期す るため去る六日から市公署 並に同科が協議の結果生量

的にベスト退治に乗り出像防注射等を實施し本格

約申込資

申込殺材

上順到不

ま御付と

ナ豫御申

C

y K

足

產婦人科



新葉賣家有り
一棟 獨身要向
六叠間 四十 一棟 獨身要向
六叠間 五十八 一棟 獨身要向
六叠間 五十八 一棟 獨身要向
大叠間 五十八 一棟 獨身要向
大叠 八戸一棟
本 一棟 獨身要向
大 一棟 獨身要向

· 黄第二號 公示催告 新京特別市大和通七拾七番地 丸 紀 洋

部

男女職員急募す年齢三十歳迄の男女職員急募する事務所迄出頭相成度。 一番 は 新京奥安大路 110

國官吏消費組合

日之出商工 發作證寄保入保保入 券 作 管庫 管庫 管庫 期月 場番

右部

審京 浦法



傳達、防空監視及び通 傳達、防空監視及び通

以ばならない、それに対

この快報につき満洲國航空司では次の如く語つてゐ。同航空路の定期開設は忽緒に附すべからざる喫緊省に於ては不急の路線はもとより各地定期航空路的で開拓された日本海濱斷直線コースは三年にし、中報が過般の運信局長會議の席上に齎らされた、一快報が過般の運信局長會議の席上に齎らされた、一時報が過程の避免に対すべからざる喫緊に利用されるのとを痛感されてゐる今日

8コースは三年にして日浦定期の豪華機を就航させることになるが實際上に齎らされた、昭和十三年四月滿航ハインケル一一六型によつて初り各地定期航空路の擴充を犠牲にしても同定期別設を實現するといふすべからざる喫緊事なりと各方面から高唱されてゐる實情に鑑み遷信すべからざる喫緊事なりと各方面から高唱されてゐる實情に鑑み遷信

東亞新秩序建設の上に日滿提携緊密の度を

で早急には難しいのではなかるとなれば日滿双方とも此の正式の通知に接してゐないの

ゐるがこれも機材その他の關係で今すぐにといふことらうか、日本と不可分關係にある滿洲國としても同っ上ない慶びである、その時期等についても聞いてゐなで何とも申されないが日本海直線コースの定期航空が

て東京愛國通】十二日午後 東端神着村と坪田村の境界 東端神着村と坪田村の境界 東端神着村と坪田村の境界 東端神着村と坪田村の境界 い火焔を噴上げ島内は相當 い火焔を噴上げ島内は相當

昨夜爆發

突如三宅島

演習

奮闘

13

(日 曜 日)

を回するものでまことに を回するものでまことに を記さば協力されんことを 関連には協力されんことを を記さば協力されんことを を記さば協力されんことを を記さば協力されんことを を記さばない来るべき演

日か

給が開始されることとなっ た小麥粉通帳制は市、區各 機關の努力で準備萬端成り がよく十六日から通帳配 大人一名一個月七斤(滿 (2)第二種配給 月收八 十圓以上の官更及銀行會 市民及資本金五千圓以上の一般 で商工業者の本人及其家

一般市民及養本金一千圓一般市民及養本金一千圓以下の官吏及銀行會計員以下の官吏及銀行會計員以上の一般市民及養本金一千圓以上の一般市民及養本金一千圓一十個月五斤。(満年)

大人一名一個月一斤(滿

以上の商工業者の本人及其家族大人一名一個月三斤(満 の日より向ふ十五日分は何時行つても入手出來るわけで、配給個所は各區內に限られずでに指定されてゐるなほ內鮮人には一名一個月なほ內鮮人には一名一個月である。

ならずら梅本散 理事長を祭典委員長に武道

式次第は左の通り(式中雅式により厳離莊軍なる上棟式により厳離莊軍なる上棟

室山の商品券

5

わ各種

各種品揃

百

受けて

さん達が 対の原つばに が達が必

共の夢のあと」こゝにもピッタリした習に汗みずく、思はずーヹ苦勞さんへ置時を偲ぶ南嶺殿跡記念碑附近で兵隊

チカチカ光る では、一番草の葉裏が太陽の反に浮月潭の丘を望んだ見渡す限り起伏した縁

ところ

佐久間晃

H

か

ち盆の

浦洲帝國武道會が日本紀元 二千六百年記念事業の一つ として昨秋九月から牡丹公 園内に創建中であつた神武 殿は建築資材難を克服、豫 脚以上に進工、來る廿四日 午後三時半から皆川武道會 廿四日舉行

航空會社新京駐在白席とした安田雅夫氏が十一日満年の貢献 を安田雅夫氏が十一日満年とした を田雅夫氏が十一日満年とした。 大田雅夫氏が十一日満年とした。 大田雅夫氏が十一日満年とした。 大田雅夫氏が十一日満年とした。 大田雅夫氏が十一日満年とした。

間

本七・三〇(哈爾滨)室内 ・ 一京) 経ででアン三重奏」メタク ・ 一京) 経ででアン三重奏」メタク ・ 一京) 後でである。 ・ 一京) 後でである。 ・ 一京) 経恵」 との(東京) 後で、 ・ 一京) 経恵」 との(東京) 後で、 ・ 一京) 経恵」 との(東京) 後で、 ・ 一京) 経恵」 との(東京) に初章太

盘

六= 時ュ 東迄 條純與 座茶ン 新サキ

道 Z u B ロンプ 新

ウル

取締役社長 福田 古 取締役社長 福田 商店倉庫部 和十四年十月六日 新京、丸紀洋行 新京、丸紀洋行 新京、丸紀洋行 新京、丸紀洋行 新京、丸紀洋行 新京、丸紀洋行 新京、丸紀洋行 新京、丸紀洋行 新京、丸紀洋行 新京、丸紀洋行

九九九

會社

京特別市興安大路五〇七號 新京自動車株式 1來る高級馬車で **並の向には當社**

話 ②

→ 大柏公 → 日活映畫、日活京都が紀元二章 保監督によりオールスターキャストで製作したスペクタクル物、阪東妻三郎の楠正成以下丹形龍之介、ペクタクル物、阪東妻三郎の楠正成以下丹形龍之介、大倉子代子、深水藤子らが主要な役を勤め北條券を海城千号の城砦に邀へ、湊川に出でて足利北條券を海城千号の城砦に邀へ、湊川に出でて足利北條券を海域千号の城砦に邀へ、湊川に出でて足利北條券を海域千号の城砦に邀へ、湊川に出でて足利北條券を撤すする。

イカ

私の中學時代のクラスメートに麻尾松男君といふの 一年生から始めたといふ年 一年生から始めたといふ年 でか行つて又出直しに であた。何處かの中學を二 で生から始めたといふ年

麻尾君は砂糖の産地にして一俄然南阿のキレナイカを一俄然南阿のキレナイカを

近頃伊太利の参戦以来、 はその度にこの曾つて若い はその度にこの曾つて若い はその度にこの曾つて若い である。そして麻尾君は今 である。そして麻尾君は今 ことを悲しむのである。は夢の國ならで、あの世と

だった。 「キレナイカは砂糖の産地 つて答へたものである。

●一白の人 他に牽制せら るゝことなく進み得らる

昌 の店

・六白の人 思惑心を起さず家業大切に購み口舌も注意 王と癸と坤が吉 に出るより後ろ大切にすべし 東と丙と王が吉 へとも手に止ることは至て少し 内と丁と西が吉 の人 多少の勢はあるも有終の利得ある吉日

引越荷物荷造通關貨物取扱 運送こ荷造

圖

で、愉快な性格の持主であった。年齢が年齢だから相った。年齢が年齢だから相った。その居眠りは彼の最も得意とするところであつた。その居眠りから覺めると、彼はほれりから覺めると、彼はに舞ひ落ちて來るのである。すると大きなフケが後ろの席に舞び落ちて來るのだつたに舞び落ちて來るのだつた。 非國策映畫 だつたのである。私達はそうちゃないか」
彼の机は私の机のまん前
彼のれば私の机のまん前 たものだつた。 んなことをして遊んだりし

は 地理の時間だつた。 地理の地智先生の癇高い際 は 地理の地智先生の癇高い際 は 道々として机の上を流れ は 道々として机の上を流れ は 道々としてれの上を流れ は ではなしに 東もす れば夢の図に誘ひ勝ちであ れば夢の図にあり れば夢の図にあり れば夢の図にあり ない。ところで、地智先生

等疑と結びつけたもの は一切不 いまなった いまなるもの等は一切不 いまなった

斷乎締め出

内務省の七・七令

を高めることなったものにならぬ程厳しく及第水準 にならぬ程厳しく及第水準 にならぬ程厳しく及第水準 にならぬ程厳しく及第水準 にならぬ程厳しく及第水準 が電影と雖も國策文化に積極 的に寄興せぜる限り一切不 日米福八試合 「アメリカの猫八」〇・コ トルドウエルは、去る廿九 日新興演藝部と契約が成り 十一日から浪花座に出演し 「日本の猫八」木下翆摩と

七日の事變記念日を契機と して從來とかく愚劣な營利 主義に隨してゐる日本映畫 主義に隨してゐる日本映畫 は七日以後各映畫會社が製 作開始する全映畫に對し檢 作開始する全映畫に對し檢 作開始する全映畫に對し檢 作開始する全映畫に對し檢

イラック・タイム」「熱砂 の舞」の名作を發表し、トーキーになつてからはグレ タガルボの傑作「お氣に召 等で多くの作品を監督した ジョージ・フィッツモーリ スは今春以来病を得て聖林 のグット・サマリタン病院 に入院六月中旬死去した行 リス監督死去

可、健康で文化に對して積極的意義を有する契樂映畫 のみ許可される また國策に關係なくとも 薬術的積極性を持てば認 すったもの、また國策に関係なくとも 本を創る意味なく主題歌を なりの意味なく主題歌を なりたもの、また意味を

しゆら設公うふのの成ふで成る日部知客し は日是曜 久松靜兒



日曜は十時四十分瞬 純情の乙女が唄ふ 奥山 明朗な應接歌は熱球と共に 青空にごけ込んで行く Ú 霧立のぼる 南旺スポー ツ映畫 6日章

時 映

一圓

子子子子子光彰純子 葉河齋藤奈高飯岡 山村藤野良松田村 正黎達秀眞榮蝶文 雄吉雄夫養子子子

滿昌敏英陽

三桑佐川田

光通利弘絹

子子 信子代

吉小河春汀山高三槇

川櫻野日 內倉原芙

浦野

分崎中

葛羽出東忍若木森 城田雲山 水暮川 實ま 交貴重光節絹干さ

純第 花部 配

肚の中で、思はず可笑かつ 学次は、それを聞いて、 開いて吃霧

原作・

監督

品市污 THE THE HERITE

(日 曜 日)



東京株式短期)

をつけに来た。そして、お 藤さんが、暴風雨の晩に慶 はれたのは、その後のこと だから、手曳をしたのは、 大方小平次だらうといふこ とだ……』 でに竹の塚へ駈け出して行 からか、とさへ、半次は苛 つたのであつた。 でところで兄貴、俺らの身 けに来た。そして、おつてしまへと、掛合ひがの郷の棚磯を浪人組の手先となつ

のお休みは

1六00

年型

学次は、人の心の鎖み離 いことを、ックヅク感じさせられた。腸を絞つて出て 来るものは、只だ悲憤の太 息のみであつた。

三四仙四分三三四仙四分三 1.23 4.22 7.21 7.5° 8.57 10.10 顧 ひ 12.00 2.59 5.58

手形交換高 +11日)

九八一背腰をセット

號かり、

1.10 4.05 豆楽劇場 春よいづこ 1.40 4.35 7.36 秀子の應接難長 12.00 2.55 5.50 8.45 10.00

十二日より十六日迄 料金一圓均一

1.20 4 20 2.27 5.27 7.20 8.27 0 9.0 鏡 12.00 3.00 6.00

篇 11.3] 3.05 6.40 繪 卷 12.05 3.40 7.15 ᇜ > ≥ = × 1.20 4.55 8.50 エノケンのワンワン大將 2・10 5・45 9 00 10・1 11日より・16日まで 要は一圓

表 11.40 2.25 5.10 7.55 元祿兄第金鑑 12.10 2.55 5.40 8.25 女性の覺悟純情の花1.20 4.05 6.50 9.85 十二日より十八日迄 料金一圓

電新和 六和 運 四通

院

番六

春

座 日 空 公一代の活用に七生地 十錢 年百六千二紀皇 。盡映記奉 一年 東でた大植 電・電 れ も 鳴 大 忠 電 く は 果 呼 大 忠 薫 流 菊 戦 楠 砂 全 烈神 み る れ 水 1 公 塵 篇 鬼 ! の 盡 に の 場封擧一篇巨超の半間時二々堂 片阪池 志香州市河高川月大深市原澤尾月 明島三文五木上宮倉水川 村,上形 新介郎治郎 千 健國菊龍 北尾遠市 水朱乙代藤春 太太之 型。加二質女子子代作鄉鄉助 游夫祸郎 演出

そとで、再び江戸へ舞戻った。の日の生活をしてあるといい。ことを、話さらとしたの日の生活をしてあるといい。ことを、話さらとしたのであつた。するとや次は、手を振って、それを押留めた。「待つてくれ勘太、決人組を強合の身の上話を放きにした。な虚を物程き廻つてゐるのがが、今日あつて明日無き命だ、一旦江戸を飛出した俺が、今頃こんな虚を都得はあるのだが、か會へれえかかられたか。……また今頃と再びお前とも、會へるのとが、一旦江戸と、マア達者で暮しれるのだが、一旦流をと、中次はもう、後

文藝喜劇!!

版大二衆大。曜日

扁灰剂

五○錢映開

策の根本的確

委員會の經過報告及びこれ 首職最終日十三日午後は二一

住宅問題は全聯担

「早く

・ 中間不當利潤排除 ・ 生産確保民生の安

を遂げた鎮南闕は廣西省と

に ちり 統制 に おり 統制

は、原少將以下の佛印監視員はは、原少將以下の佛印監視員はないてわが○○部隊長はじないてわが○○部隊長はじないてもが、さらに昨十二日もおって重要打合せが行はれり横ぎ十四大つて重要打合せが行はれれる強定である

宣徳達情の華を發揮・首聯閉會

対策問題は委員會を設けるやり首都本部に於て善 處する 而して本案を首都本部一任

宣徳遠情の精華を發揮し多大の成果を收めて意義深く嚴肅なる終了式を最後首都帶合協議會は最終日十三日提出全議案の審議を滯りなく終了、遺憾なくを衝いて前後四日間に亘り國防會館に眞摯なる建設的論戦を展開した本年度

關係各機關と親しく膝を交へ、全市に繰展げる壮烈なる防衛訓練の最中酷熱

にとり上げ國都四十萬市民の視聽をこの一點に集中して我等の代表六十名が皇帝陛下回繼の佳き日十日開會、事變下統後市民生活の重要諸問題を全面的

到 【頁二十刊夕朝紙本】 發行所 聯輯行 人人人

特普.郵一 別通稅錢 京日日新聞社 京日日新聞社 水和十 越波 內 之 煮 忠 行月月 二一十一 四円 五五 十十 錢鍍 錢门

満洲興業證券

た、なほ協の承認されて調の なほ協定案の内容は

柳澤小池與謝野の諸氏とと 人佐は十二日午後一時西原【河内十三日發國通】佐藤

ルー總督會見 佐藤

佐藤大佐、カ

酒匂大使を

【東京登園通】政府は近時間に緊要性を加へ来つた崩りとの外交交渉のため大公になり、さきに石射オランダ公使を特派することに内定してゐたが、今般都合により石射公使の代りに目下より石射公使の代りに目下より石射公使の代りに目下より石射公使の代りに目下より石射公使の代りに目下は当つでは、大きに決定同大使は近く出後、

大統領と首相

 である
 「の開設は七月下旬遅くも
 を開拓政策の第二段階へ
 と開拓政策の第二段階へ
 を開拓政策の第二段階へ
 と開拓政策の第二段階へ
 と関本の対域に
 に関する。
 に関す 定期敘勳發表

货將禁絕讓步

表した。

席就任およびルブラン大總 パタン元帥のフランス國首 パタン元帥のフランス國首

ン関防相の管掌下に属するることになり、陸海空三省

根相アンリー・レムリー (上院議員) 陸軍長官 ダルツン將軍、海軍長官 ダルラン提督、空軍長官 ダコジオ將軍

陸戰隊、海鷲區同作

虎山附近猛攻

事、同主補四十七名大婚員 あるが中央の機構擴光に併 ちるが中央の機構擴光に併

| である | であ

鬼貨配給に萬全期で

主要糧穀對策近

は 場合は全部にれを供出せる。 により需要地に移出するにより需要地に移出するにより需要を防遏するため自由な糧穀を防遏するため自由な糧穀を防遏するため自由な糧穀を防遏するた。 昨年來統制外に置かれる。 中に追加して閣取引と不

手 過する一方、需給を明瞭手 過する一方、需給を明瞭 にし計畫的對日支輸出を がま政府は同强化方針の重 大性に鑑み十二日國務院に 被務應及び興農部首臘部が 参集、新穀に闘する打合會 を開催、十四日も續閉して を開催、十四日も續別して

度を注視

兩巨頭の握手

際を交はすヒットラ

1、ムッソリーニ兩氏

歴史的打合せ 會談

構を擴充

四課で 開拓民を管掌する拓北局は 開拓民を管掌する拓北局は 開拓民を管掌する拓北局は

る、関境線のわが步哨の二 時間も走れば河内に到着出 支那側の砲臺がある 関東れた風光明眉の地であ びした風景だ、自動車で三 演じてをり附近の山上にはされ西と南を佛印によつて「負」の歩哨が團扇を片手に風を 役以來支那對佛神關係の中佛印國境の要衝で、六月二 百メートル前方には佛印側 來るといふところで中法の 英國政府はピルマ經由援務 地資の輸送禁絶問題に關し 日本の要求に讓步する旨決 定したと傳へられるが、右 に關聯し郭泰祺支那大使は 十一日英外務省にハリファ ツクス外相を訪問、協議を 受けたことが判明した、席

稀)とすることになり目下 分けて拓北、拓南兩局(假 横元問題は現在の拓務局を

になり

課の事項を、總務課は養養勇廟關係で大體東亜二の事項を、青年課は閉拓の東亜一課の東亜一課

る日マ

旨述べたといはれ、これ

對し郭大使が如何なる回答旨述べたといはれ、これに

判明しないがロンドンの支をなしたかは目下のところ し今後の成行を注視して

次その目標を英國の軍事的債祭乃至示威的空襲から漸獨機の英本土攻撃は從來の

命中せしめたほか英海軍の 関岸ローエストットを整襲 東岸ローエストットを整襲

附近の軍需工場を襲撃し大の関のパートン・オン・トレント(パーミンガム東北)

世交長初の海戦における 大の勇敢なる且つ確實な 大の勇敢なる且つ確實な 大の勇敢なる且の確實な を不可能ならしめたる はて立り1個民の最も光 でませるところでありま た余とするとして をでいるところでありま であると とさらししめるものである をであると とさらしる を必ずると ところでありま

獨機の空襲心臓部

工攻擊本格

勝利を稱し左の如き驚における最初の伊英瓶海軍將兵に對し九日地

→提出議案八十一件(全際 ・ 一年二件、解決三十件) ・ 本書画答四十五件、首都本部 ・ 本部一任二十、解決三件、 ・ 本部一任二十、解決三件、 ・ 本部一任二十、解決三件、 ・ 本部一任二十十件、 ・ に首都本部一任四 ・ は一十二件、 ・ に首都本部一任四 ・ に首都本部 ・ に対して、 ・ に対し、 ・ 審議結果 佛新内閣顔觸れ

とさらに本案は全聯に提出 とさらに本案は全聯に提出

全聯提出議案的

高市民を代表本年度全聯の 高市民を代表本年度全聯の 特揮豪に駒を進める晴の全 り推薦したが、左の如くで ある 未決定) 左の通

一、協和證本制定に關する 「、協和會々務機構との關 「保調整の件

國民精神强化に関する

合協議會への提出議

全聯代表候補

が) 十三日來京大都郷司氏 ヘティチクレ 事往來

















大勝利本戰

日滿關係上新

東亞の新秩序を満洲國

敏

修約に 規定し、

であります。海洲を満いのであります。海洲を満いのであります。海洲を満が、それを現實にするのが、日本人、海洲日本人の使命であります。投言すれば満

治體制、その他建

建國精神を 滿洲國の國內體

を ひと方向とはこゝにあります。 序ながらかくの如き本す。 序ながらかくの如き本質の協和會機構を法制化しよう、その地位を立法によって定めようといふ考もあって定めようといふ考もあってにありますが、元本

防衛」をするといふことを すなは、ち國防は當然 日滿 の共同責任でなければなり ません。日滿兩國は「共同

いのであります。満洲を満世以がそれは満洲國ではなば、満洲社會に一つの政治

要するに、日浦南國は不 のことは、東亜新秩序の先 際をなしてゐるものであり に世界新秩序にその範を 示したものといはねばりま

和會の現狀はまだん、未發 であります。もちろん、協 であります。もちろん、協

根本であることは多言を要

氣づかないのです。

滿洲國民が存在しないなら

日隣を通ずるパルプ資源通 田満を通ずるパルプ資源通 日隣を通ずるパルプ資源通 年初頭よりその處女生産を 年初頭よりその處女生産を 一行ふに至り益すその前途を 一層望されるに至つたが、六

関係者以識による原案の確 立を見るに至つたので十一 日午前十一時より事管公社 一会議室に於いて豆稈蒐貨に 関するる打合會議を開催、

るしら實官官が極局的めしと議

洲豆稈

愈よ本格的操業開始

開始した

於でもこれに對する意見續 妙た問題であるため部内に 妙た問題であるため部内に

得るに至つてゐない滿洲國 此、爲に六月一日以降現在 此、爲に六月一日以降現在

の完成と減曹開原工場の整 備により同社は、電業、曹 による本來の理想採業で下 による本來の理想採業で下

個 全を期してその具體的方法 一 音が、經濟部及豆稈バルブ 下 合作社等に於いて蒐貨に萬 一 全を期してその具體的方法 と するが昨年度豆稈蒐貨六萬 の 売貨と云ふ不成績に 整 分)の蒐貨と云ふ不成績に 整 分)の蒐貨と云ふ不成績に 整 分)の東貨と云ふ不成績に を 一 書が、經濟部及豆稈バルブ で 合作社等に於いて蒐貨に萬

吉林 兩 關係 官等約十名出 山本兩事務官、その他奉天山本兩事務官、その他奉天

しかして右製材業者の満ばなことに決した模様であることに決した模様である。

稈嵬貨要綱の興農部案の

もと (今 大事變強生のもと) (今 大事變強生のもと) (今 大事變強生のとに叫ばれてゐたのである。しかれてゐたのである。しかれてこの要請がどれだけに、滿されたかとなると、極めて消極的な答しか出て来ないのである。それでは事變目的の有效な達成は事變目的の有效な達成

は、大いに注 続る情勢には、大いに注 をものがあると考 なものがあると考 なものがあると考

一 るこの方面の進一歩は必 至的であつたとも言へる

る必

日本の建園建想の同一年間、日標所関は、その一種間建想の同一で、

共同國策の實行にあ

、號三十九百二

日福南國の關係は、一言にして「不可分一體だ」といはれます、また一徳一心だはれます、また一徳一心だはれます、また一徳一心だと説がれます、この不可分と説がれます、まったく獨創的な関係についても、四つの基本的な財産といるとだと思ひますが、このことをすこし説明しますと、まったと思ひますが、このことをすこし説明しますと、まったと思ひますが、このことをすこし説明しますと、まったと思ひますが、このことをすこし説明しますと、まった。

ロ、生活的一體關係ー をれは質に日本建國理想である、 あります。 信約に 規定し、いはゆる すが、それは、決して単な 「同盟」國關係にあるので 、一體關係ではなくて、本質的、 運命的に、切つても切れな であり運命共同 であり運命共同 でありであります。

満洲國は複合民族の関で ありますがその中において 日本人は、日本帝國臣民た るの地位資格そのまゝでも であります。これは、二重を物域のであります。これは、二重を動物をあってゐるの 本人の地位 別でありますが、それを現實 でありますが、それを現實 でありますが、それを現實 化してゆくのは大陸日本人

て、獨立國でありますが、 ある滿洲國は、一方におい がいる不可分一體關係に あるといふ思想なこの関民意識 その 獨立なる

は、 世界の新秩序の基本に 、 世界の一つは、協和會です。 これは前に 、 世界の新秩序の基本に 、 これは前に これ これは前に これは前に これは前に これは前に これは前に 世界の新秩序の基本に 一次 これば前に 世界の新秩序の基本に 一次 これば前に これば 一次 これば

でなことは日々の實践であ せねばなりますまい。だい せればなりますまい。だい

の基本たるべきものでありるやうでありますが、元末もつとも獨創的な政治體制

とだと 思ひます、われの毎日の生活は、質にわれの毎日の生活は、質におな使命に参書しつゝあるのだ、日本民族生命の大陸のだ、日本民族生命の大陸のだ、日本生命の大陸のだ、日本生命の分権にあらず、日本生命の分権 での道義精神はどうでせらか、 の道義精神はどうでせらか、 かく考へるとき、今日の

る滿洲國に住み、その中心 から が にとは今日における大陸 日本人にもつとも必要な ことだと 想ひます、 われ ことだと 想ひます、 われ

十有八年に亘る貴重なる經驗と最新最高

(本社工場 大阪市東淀川區野中南通二ノ十)



務 所 專 (3)代表 新京富士町二丁目二十七 國際運 等1運發倉金保經庶支 露室: 係係係係係係係係係係 引越荷物、 話電通直 會社新 人失供

人失供給、 火災海上巡送角級 五二次五六四二二三二六 ハー五八一〇六一六〇六四八 ハ三一八九四三九六五六八七 九八〇〇七二五六二九五五九

御營案門業 **荷港及市內運搬**、

に調 は 製 題に 即もを題 要ずせ

技術正確·責任出顧 ●職業法に依る正規製圖並手續出■ 統京八島通 29 四

價行政調整へ 經濟部の機構を改

して物資並に資金計畫の鍍工部門の生産行政を移

を 状態にあり曇の行政機構改 対形部内に於ても杜撰の護 りが起つてをり、經濟部と しては部内の事務を胃を しては部内の事務を胃を

満林の統制

製材菜者の

は健来は満洲林業會社直營 のものと、一般民間製材業 者とが併立してゐたが、滿 計製林業統制は逐年强化さ は漸次減少しつゝある結果 は滿洲林業においても自由伐採 は滿洲林業において、 一般民間製材業 でものが増加し、營業實績 でものが増加し、營業實績 である。製材を下請な である。製材を下請な である。製材を下請な である。 般民間製材所が時としても低下しついある一面、 接收以外にも明年度の事業が必然と見られてゐるので、一端林の增資問題も附隨的にてゐるので、一次されるものと豫想されてゐる 萬圓の未拂込金を残す

することを目的として一般でし、林業統制の完整化を組化、林業統制の完整化を組化、林業統制の完整化を組化、林業統制の完整化を組化、林業統制の完整化を組化、林業統制の完整化を担いる。 製材業者の統制は必然的 めつ林るす收材政さ歸般期正こ混闇

一本生日鐵會長平生釟三 足び吉野滿業副總裁と會見 足び吉野滿業副總裁と會見 にて大陸經濟の開發方針に 正して大陸經濟の開發方針に 正して大陸經濟の開發方針に 正して大陸經濟の開發方針に を管理ないて梅津軍司令官 を開意なき意見の交換を行ふ なる意見は日滿一體的開設 を骨子とするものであるが を骨子とするものであるが を骨子とするものであるが

レント

4 2 科

療法科

本社 新京大同大街電二四元 哈爾 満 洲衛蓄債券 株式公社債 滿洲與業銀行別働機関 滿洲證券取引所一般取引人 **洲興業證券** 會耕 社式

生

ピー

は

撫順炭礦液化工場。油槽消火裝置受命 地源。 本社 滿洲 機材工 業會戰 東方 東京、景京、哈爾哥、天華 東方 東京 東京、景京、哈爾哥、天華

建家家店 營業種目 工作 繕 造

長岡木

上新

店門專作製品交法

古して信用ある

店

御注文は是非長岡門戸でよし障子の

文は是非長

器火消泡式田岡 非硫酸·泡沫 不 凍·强 力 元遭製 會商田岡蠶 如於·京東

遞陸 信海省軍 省承認品

乳幼兒二朝 カルケット

凝 公司

五十五錢一周十錢

たと思ふ。 と思ふ。 と思ふ。 と思ふ。 と思ふ。 とかしながら、最近の日 ちれてゐる新薫の綱領と か うな事象も存してゐると あるのか、どうも明瞭で が がった事象も存してゐるや ふものは發表されてゐる 大で 流に合流するとしたとこ 向といつたものが示さ 協 を今のやうなやり方で解 豫定なりを立ててゐるも 能 を今のやうなやり方で解 豫定なりを立ててゐるも 能 でに存したところの政黨、等とどれだけの諒解なり と でに存したところの政黨、等とどれだけの諒解なり と でに存したところの政黨、等とどれだけの諒解なり と でに存したとこ 向といつたものが示さ 協 るで、人が變らず、その れてゐる程度に止まつて も 人の意識が變らない以上 ゐるのではないか。さら る る この點甚だ憂 るで るのま心掻い事である。も斯うした意圖が類はれる斯うした意圖が類はれ 大事なのはそれを今後まを持つ滿洲國はこの點扉を持つ滿洲國はこの點扉 も斯うした意間が窺はい あららか。 眞に國 定を見當局合作社等の協力を得て直ちに實施することとなつた同要綱に於いては特に本年度所要量八萬五千トン確保を目標とし、諸物情の昂騰のため收買價格の

製材業

的改正實施の運びとならう的改正實施の運びとならう的改正實施の運びとならう

例へば昭和製鋼に對する お結炭手富を北支炭を以 に関して長いふが如く、地 下資源開發並に工場立地 で大きである を平直に開陳するものと見 を平直に開陳するものと見 を本直に開陳するものと見 を本直に開陳するものと見 を本直に開陳するものと見 を本直に開陳するものと見 を本直に開陳するものと見

を率直に開陳するものと見 られるので氏の發言は満洲 関今後の産業方針に對して 重大なる一石を投ずること

間六時迄純喫茶

(東一條通線座新道入口)

ニュウシンキョウ

地獄は何故り

人間の 頭髪は一覧何か、夏の夜のそぞろ歩きに 接れた頭を綺麗ざつばり刈 店で右の様な疑問をふとお こで僣越な毛髪哲學をひと こで僣越な毛髪哲學をひと しさり茶でも飲む気持で喋

敷へて御覧なさい

す、嘘だとお思ひでしたら関理髪店主の調査の言葉で

(日 曜 日)

るために管む法會で

高 祖先の恩を を を を

及る世のなかになにがわからないと言つて人間の頭がらないと言つて人間の頭がないものは

つて大體その

髪の性質によ

次に毛

をころで毛髪には種ところで毛髪には種が、帯赤、灰、淡とあって直なが、まるいはこれが、まるいはこれが、ものとにして・生黒、褐、金色とにして・生黒、褐、金色とにして・生黒、褐、金色とにして・生黒、褐、金色とにして・生黒、褐、金色といいでも思い。

能下に馳蹄り切に数を請う を対すばかりであつた、 なと対すばかりであつた、 かを対すばかりであつた、 かを対すばかりであった。 かを対すばかりであった。

リッとしてふんわりと そして狐色程度に焼く のが上等です、これは 先づバンを切つて三十 分位おいて水分をいく らか拔いてから弱い火

盂崩 盆の起源は

●夏休みはおろか一昨年から廢止…
の曾有の非常時下各定廳、會社と…

マ・キュケット をも出来る とも出来る とも出来る とも出来る とも出来る とも出来る とも出来る とも出来る とも出来る にピューロードるこ はハイスがあり風風サンマー ハウスがあり風風サンマー スプスがあり風風サンマー スプスがあり風風サンマー スプスがあり風風サンマー スプスがあり風風サンマー スプスがありる とした。

小型オイルボンブ

受

タツノ

式ポンプ各種

温泉と山とに惠まれてゐ 温泉と山とに惠まれてゐ る

斯界に定評する

夏に鍛

3

44

れた夏樹牛ドンは今年も勿論取

一般をうけて新規採用は御法度、仕…上めでそれどころか資金壓縮の餘…▲

事は忙しくるなといふ緊張振りで・

あるがやがて迫る酷寒に耐へる體…

を夏のうちに練り

協力の道だから以下

日曜土曜を利用して往復出來る鎖:

マ…整臓島は海岸の風光明 媚で海水浴場の設備がある ・・・奥城は温泉で名高く温 マ・・・奥域は温泉で名高く温

として知られてゐる …互流河は釣魚の好適地 がある

瀬洲や支那で盂巓盆のことを俗に中元節又は鬼節と稱し陰曆を以上 まで四日間に亘つて行はれる佛事であつて十五日を正日とさ 盆はこれを略して單にお盆といひ毎年七月十三日から十六日 日滿支の佛事習俗

て染生の苦痛を救ふといふ意味であるとで百味五果を盆器に盛り上げて之を佛や佛弟子に供養し奉りその功徳を以とで百味五果を盆器に盛り上げて之を佛や佛弟子に供養し奉りその功徳を以とで百味五果を盆器に盛り上げて之を佛や佛弟子に供養し奉りその功徳を以とで百味五果を盆器に盛り上げて之を佛や佛弟子に供養し奉りその功徳を以る。

れて來たのである 現在日本ではお盆に先立 可で十一日頃から草市が では、一家揃って 供物を捧げ、一家揃って 供物を捧げ、一家揃って 直生ことを表し、召使の のまことを表し、召使の るまことを表し、召使の でまって

日四

株ませて平和に静かに なに行はれ、新佛のある をでは初盆供養として特 をでは初盆供養として特 をでは初盆供養として特 をである。又地方によつて が側面に置いたり が今日も盛

トは狐色に、パタを小丼に入れて湯煎でとかして刷て、パタを小丼に入れて湯煎でとかして刷 本の燈籠流しによく似た故 本の燈籠流しによく似た故 本の燈籠流しによく似た故 本の燈籠流しによく似た故 本の燈籠流しによるとか、日 た船を作つて護經し乍らこ た船を作つて護經し乍らこ た船を作つて護経し乍らこ

1

できてかける。 でするものです。 でするものです。 を変のでするものです。 をもものです。 をもものです。 をもものです。 でするものです。 でするものです。 でするものです。 でするものです。 でするものです。 でするものです。 ですると、 でする。 でする。 ですると、 ですると、 ですると、 でする。 でする 知ることが出來るとされて あます、强靱な黒髪の持主 は直情徑行な灘の生一本の 味があり、赤く軟い毛髪の 人は陰陰で卑劣で猿のやう に狡智です(氣に障つたら ゴメンなさい) 搭旋の人は 好色で牛肉の饑にネチネチ した體臭を持つてゐる者で す、俗に縮れ毛には多情家 が多いと謂はれてゐるのは こゝに根據があるやうです 最近パーマネントとやらが 流行して生來の貫直な無髪 をわざわざ赤く縮らして喜 なにも好んで粘液質な好色 ないれるなくても、と申

十二九萬九千九百九十

九本

なり

縮れ毛は多情家?

普通一晝夜○・四ミリとさ 日どの位伸びるのでせる 上げておきたいところです では人間の毛髪は一

中成を敏速なならしめる效 つて緩急の差があるやうで れば毛根を刺戟して毛髪の れば毛根を刺戟して毛髪の まりとなる勘定ですが、これてゐます、一月には十二、

がらすい 長時間水に入れつ放しに しておくときよりはいく らかよいといぶ程度、冷 切力の强いものと考へる のは誤りである

を替へて冷やすよりは効果

冷し水の常識 水道・濡れ布の比較

ありません、條件が

各地の薬店にあり

評判の新胃肠薬

よくつても無温と五度以

の脱落が驚異的でありますから美髪滷嚢の意味に大てもこのやうな不潔なたるものです。 最後に 毛髪の保健法

寒やかな夏の風に揺れる ボルともいふべきでせう、 精々毛髪の保健に心掛けま

してあるやうですけれどもしてあるやうですけれどもしてあるやうですけれどもしてあるやうですけれどものでは強いた方が好いです。それも一月多くで三回程度で加まることで、なるべく温いお湯に當てることですが、毛髪の保健生す、軍人にトク頭が多いとですが、ことは毛髪の保健生力をあることですが、毛髪の保健生力をあることですが、ことは毛髪の保健生力をあることですが、ことは毛髪の保健生力をあることですが、ことは毛髪の保健生力をあることですが、ことは毛髪の保健生力をあることですが、ことは毛髪の保健生力をあることですが、ことが、単独しているのですが、ことは毛髪の保健生力を表している。

下手な冷蔵庫に劣らない、予事な冷蔵利用は頗る有利で、冷気利用は頗る有利で、冷気利用は頗る有利で、普通の井戸水でも十七、

のよい所に置いて(一端を水に入れ)ものを冷やす方法は良法としてよく傳へられるが、過信せぬ方がよろしい、これは風の有無と冷やされるもの1大きさ熱容やされるもの1大きさ熱容をは優々たるもので深い関係がある 温布…を包んで風通し

上十一 水…井戸水は、衛氏 造に低温で、地方などの 造に低温で、地方などの 御配物は ē

東京市芝浦 代理店 店

能 東京龍 新京朝日通二五大連市越後町二四 野製作所

輕便計量機

中山婦人服店階上 中山美容室 電の三七六五 (三號型) 隆祥名 公公古

殿腹でが 病に痢"







害、京 味覚に気かした 御 用

壹等賞 商官學|

不夕製麺起工場 金牌 受.

いあぎ 報社 新

女

金帯に誇る まんクプラン

負などを語ってい

(E)

外勤に日系一名滿系六名、市和合では平実帰構内出張 件を遊起すると云ふことを當賃金を馭者車夫が請求す

主事」の和泉澤宏之氏に、一日、詳しく以上の事實と現状、うか、馬車が五百米五銭に あがつた べらばう なとか、車夫うが、馬車が五百米五銭に あがつた べらばう なとか、車夫が何如なる態度でのぞんでゐるかを考へてみた方がありませ

馬車や人力車がどの位の数量ありどんな状態にあり又當局者皆様方の内でいくたりの人が、真面目になつて関都に於ける皆様の内でいくたりの人が、真面目になつて関都に於ける「足の惱み」だとか「交通地獄」だとかの文字を満洲のどん

足の惱みの解剖 展耳にし誠に遺憾なこと、 東京責任の一端を感じて居 りますが、其紛糾の原因は 言語の不通と彼等取者車夫 の無知職無學に基因してゐ ることは事實です、そし て又紛糾の大部分は日本人 男子客相手で補人客相手は 市内に散在する營業を は無理では無いでせるかは無理では無いでせるか

が最も合法的なりと考へる のではありますが、然らず して資本家又は其他の法人 等が建設經營せしめる場合 には、營利的貸家と化し彼 等より不當なる搾取を受け

運搬して異れず手荷物携帯等の場合は馬車人力車が膨内 とて馬車人力車が市内から とではあり でするのが一番ですし、決 して馬車人力車が市内から を没する機なことはあり 得ないと思はれ市が人口増

と背反する組合諸事業の計と背反する組合諸事業の計

は一部當局者間に於て地は一部當局者間に於て地がと思ふのではないかと思ふの

其悔を永久に残す

長唄

岸

0

後〇・〇五

唄

染吉・ 小丈·他 その他

他

しどもなや本調子/寄せ では返す渡の数、合、沙 のさす手も青海波、合、沙 の治竹の末長く護り給へ る、合、御誓ひょげに二 の糸竹の末長く護り給へ る、合、御誓ひょげに二 の本き一つ目の宮居も見 って架けま虹の懸橋南 をて架けませぬ賑ひも

三味線....

でゆかた凌ひにお が此の曲で、一等 でゆかた凌ひにお

00 あ

(新京)

建國體境

「子供とおつたん」山時間 ピアノ三重 密

京日

調野

3

が念が

夏向に京しくできてゐて柳橋から兩國へかけての氣分が面白くでてゐる 本調子 # 紀波 提表で、合、若葉に京しき夏衣、合、名、響しき夏衣、合、若葉になびくぞ柳橋、合、秦中の出いたと言ふ劉講返しの替明もと言ふ劉講返しの替明もと言ふ劉講返しの替明もと言ふ場構になるわいたと言いば好くと国いたと言ふ劉講返しの替明もと言ふ劉書返しの替明もと言ふ劉書をいたと言いば好く

およる夢の席□

述べた、

0

でさら言は

う言はなくても良いでせる「何も皆んなの面前でさ

を思いと言ふのは當然であると言ふ考へ、季燕芬には、 マスターとしての面子があった、おとなしいと言はれてあてもどこかその底に强

y



今 瓦版

 X……で国策女優である、決してそんな不心得なことはない、さて然らば『何が彼女……〉
 X……などと氣の早いのは氣を廻すかも知れんが蕭映の女優さんは唯の女優とは違つ……X
 ※……ですから事が穏やかではありません、之が普通ならば「痴情關係」ではないか……X
 ※には人氣のある女優さん、それが若い満系の助監督さんを傷つけたと言ふの……X ~~ ないないか 市でも最も 李香蘭以上に滿系大… さて然らば『何が彼女……X

に未助監の額があつたから に未助監の額があつたから に来助監の額があつたから

空前の好評を博してゐる伯林オリンピッ 3 ウ 中

豫定せられてゐる、中止になった理由は 止と決定、之が國都封団は八月三十日が 「民族の祭典」の滿洲ロードショウは中 の大記錄映畫「オリンピア」第一部 本と遠つて滿洲の事情が當然高値を呼 ・ショウの必要を認めぬこ 海の花質娘」は横濱ロケか 東濱小田基義の處女作「上

V

豊主演季燕芬、白玫、葉苔朱文順へ之が主演人物、同映

した言葉の行き違からか 内一夕の歓を盡くした、 内一夕の歌を盡くした、 との面々を扇芳グリルに

も、 而もそんなことやれではないか」とやり、 元もそんなことを

や丸良

あ、だらしがない」

助盤

氏に言はせれ

顔女の本能である……か の時早くこの時遅く季燕 がは前にあつたコップを とまらぬ早業で朱監督の とまらぬ早業で朱監督の

B 夫と共演以來可憐な演技と 明能となつたので銓衡の結 見「白脳の歌」に長谷川一 果「白脳の歌」に長谷川一 子が代つて主演することに

精動では精動映畫賞の制度を設け昨年度も約十本の優を設け昨年度も約十本の優秀作品を選奨したが本年度 素作品を選奨したが本年度 大田回に限つて行つて来た優秀性品を選奨を隨時に行ひ、 これ迄の賞金等に使用した 下撮影中の「二人の世界」 に次いで泉鏡花原作「白鷺」 し秋には高見順原作「如何 なる星の下に」を競表原作「如何

の花賣娘」に 島津監督の 製作陣

メトロ映畫の賣れツ子ではは同社との契約が昨年ではは同社との契約が昨年では しまふと脅かして結局それ を結んだものだがいよ (を結んだものだがいよ (を結んだものだがいよ (を着んだものだがいよ (を着んだものだがいよ (を着んだものだがいよ (を着んだものだがいよ (を着んだものだがいよ (を着いる。 でニューヨーケ の自信にまでニューヨーケ たかどうかほまだ詳報はな であるらしい「宮 代役 が 主 演

非常な刺れた方

服部富子の

山根壽子

一上海

用する事になつた 開する事になった







日 189 是 江春原若 演 主 九大職業野球團 ビクタ歌 千葉 職業野球團の

エノケッ

ケッバンバ

は不

寶岡讓一

一劇團作

新立體演劇

劇を目標

女演員記述學習 スター稼業また辛きか

珍事件の御紹介を

夢察へ訴へ出 警察へ訴へ出

壊滅の狀態

に陷つた東寶劇團は現在

整名の專屬俳優が残つて

P

オ

臺舞

で切れた際若し會社へ移つてであるジョン・クロフォート

・機熟して七月一日から

監

面

10

季燕芬だつて面子

か

あるわ

才

とにあり満洲での入場料は従来の最高料

金に決定する模様 國都封切! 來月三十

である。
そこで二人は具番して来た朱助監督は「何をこの野郎(では」がい女郎)」とばかりにない女郎)」とばかりにない女郎)」とばかりにがある前目がけてぶつかけでチールを季燕の前目がけてぶつかけにいるというには、一切がした。

イ時

(講談社提供キングレコード)

八、〇〇(長、東) 思出の 八、〇〇(東京) 文化演響 大、〇〇(東京) 文化演響 岩井 明、他 日本 岩井 明、他

九、三〇(長、東) (東京)…鈴々舍 (東京)…鈴々舍 (東京) 府

府縣めぐ無い地域

大、一八(大連)入港船の 「高僧の語録」(一) 「本の一(大阪)朝の告樂 「シュート)(一)吹奏樂 「シュート)(一)吹奏樂 「シュート)(一)吹奏樂 「シュート)(一)吹奏樂 「シュート)(一)吹奏樂 「シュート)(一)吹奏樂 「・、一)でクターコンサート 「シュートラウス作曲) 「シュートラウス作曲) 「シュートラウスル作曲) 「シュートラウスル作曲) 「シュートラウスル作曲) 「シュートラウスルルー) 「シュートラウスルー) 「、 この(新京)建國體操 「、 この(新京)建國體操 「、 この(新京)建國體操 カ、五の五チャル 生活設計」 トン トシ「ヨ い な 天ン (本天)家庭メモスの (本天)家庭メモスの (大連)家庭の

○、○一〈率天〉經濟市況 ○、○五〈新京〉長唄「岸 の柳」唄 桑吉、琴一、 里千代、おもちや 〈三味線〉小丈、挑菊、 千代葉、小千代、小鼓) 登喜代、春美、宇女一、 《大鼓》千代樂、由子、 "雑子 □、四○(新京)食料品 値段 □、三五(奉天 經濟市況 □、五人(東京) 終済市況 一、重い泥靴(筑波高) 一、重い泥靴(筑波高) 一、重い泥靴(筑波) ニュース 「、の五(東京)経済市況 「、の五(東京)経済市況 「、三の(新京)政策の時間(日満南語)「武装團階 新司警備科 田中尹之助

一、五〇(奉天)經濟市況
「、五〇(奉天)經濟市況
「、五〇(東京)婦人の時間 ゆの 線の理科 講座
(一)「學齡前の子供を持つ場合を對象として」
持つ場合を對象として」
「一〇(東京)解濟市況
「一〇(東京)解濟市況
「一〇(東京)解濟市況
「一〇(東京)解濟市況 耕作(作曲)一、もうなったの 二、眼陰しつきしたの 二、眼陰しこつこ 三、陽氣なお解かな午後 七、奴を解かな午後 七、奴を解かな午後 七、奴を解かな子頃(ピアイオリン)ガールテエヴ(テエロ) まれテエヴ(テエロ) また、カテエヴ(テエロ) また、カテエヴ(テエロ) また、カテエヴ(テエロ) また。 二〇(東京)コドモ

さの新 「支那小説と水」 五〇(東新)の(東新)の(東新)の(東新)の(東新)の(東新)カレント

(東京) 戰況月

通報、告知事項、明日の (新京)ニュース、氣象 (新京)ニュース、氣象 三〇(新京)今日の一ス(哈爾濱)北浦

和洋萬 喫 大興ビル地階 [EL@4625

新京唯一の専門店へ音色の良き琴三味線 跃六五五五(三)

民刑一般法律事務

を調みることとなり渡邊邦 を調がしい現代大衆劇の樹立 に新しい現代大衆劇の樹立 を目標とする建前から映畫 と意気込んでゐる(倉と意気込んでゐる(倉

を擁するのみで専屬陣の一 と見られてゐるが、

りと、夏の夜はとかく興奮であったか 言へらく「紀

珍騒動で一番馬鹿を見た

でを投げつける動機はなん もおとなしい季滋芬がコッ もおとなるので満映スターの中で

部長の所まで上申され陳 部長の所まで上申され陳 を立には苦が美のの間には吉が を立には苦が美のであると言ふ を立には苦が美ひであると言ふ を立には苦が美ひであると言ふ を立には苦が美ひであると言ふ をであると言ふ 兩君は周曉波監督に れて再調べのため再び墜

あ水は飛ぶ、 大だらけとなった程の似 方

集さんは男の 場を受けて血 の傷を受けて血

中心人物となり中心人物となり

人氣を博した スター

になつたハ

である、 はロッパ、エノケンを傘下に收めた東海

慶子が参加する豫定で 棒澄江、東賓劇團から高矮 を中心に東寶映畫と合作、

指してゐる演出も出來るだ本格的に廿五日間與行を目本格的に廿五日間與行を目本格のではなく。 け從來の古い型に捉はれ 人の實演程度 新洲の地方色豊な代表 動行事として「娘々願會」 と「ラマ廟會」が擧げら

のであつて新聞のみが極度 のであつて新聞のみが極度

この意味に於て今新これの取扱ひ方にては前項の如くデナウエは前項の如くデナウエは前項の如くデナウエは前項の如くデナウエは前項の如くデナウエは前項の加くデナローをより訓練すること

送して満洲の國策にそつて た、充分の時間を以つて独 の内外の事情を極めて丁寧

、サレの?國て放寧國大

物染入卸

恋取者側としてはぬ

喇嘛廟會と跳鬼一

とカメ

佐藤 常

は痛られ、馬に乗り、晴 毎年麗暦六月十四日、 毎年麗暦六月十四日、

まるのもこの日である。

要は現状の如きラデオ

きョもお 僕サ澤山

と今

家行みや若た魔今サ へかるんいョで度了

5

いはす

感じがよく

なった 家へ…

のと位力そふ人=

であるが、上述の如く躍ったし、なみがっな存在でもあつたし、程子のほ

るた文化界は、

人間は元来社交 が、またその反面 が、またその反面 に孤獨なものとされる とは人間といふも とは人間といふも とは人間といるも となる。このご とば人間といるも

見え、また摑むこし、本當のものがし、本當のものが

での或る時期には、さら言ふ意

1.3を超克せい のようのド りのまるの自己に

ふのではないし、又文化行 その意味に於で架井文化

れ等の陣管はかくつてあるから

が併し又一方考へ襟に依ると、文話會今日までの仕事と、文話會今日までの仕事と、文話會今日までの仕事と、文話會に際して今後改組される文話會に

半民の線なものになるので は今後特殊會社の如き半官

戴きたいと考へるので

眞な誠な生き たらら。人

門家は充分認めてゐるのであるからニュースの内容特別が量的な問題は 凡そ解決出來るのであるが、即後された問題は勢ひ新京側は アナウンスに於て、内容の誤析でした。第であり、劣つてゐるからまだ新京一元化は不可能だといふことになるのではないかと思ばれるのである。

問題は放送局と國通との 完全なる理解と、相互間に 満洲國といふ特殊事情を充 分に考慮し、小なる概念を 拾てもつと 大薬的な考 からこのラヂオニユース を解決しては如何と思はれ

ヂオ月

人々の口から聴かされてあるにも不拘、今切れざるものがある。 は全れであるにも不拘、今れであるにも不拘、今

不拘然心に勉強もし、又文化人との接觸も極めてスムーズに、そして充分なる理ーズに、そして充分なる理解の下に見てを圓滿に運ばれてゐるのであるから、今の處一點の非を打つ處もないといつても過言でなから

て、もつと人間的 な深い内性に根ざ したものから發し といふものを、即 ちこの心の状態を ちこの心の状態を

り、心である。/ が向き合ふのがと の孤獨としてのコ の孤獨としてのコ

速により正確に、量的に 想 は決して、おくれたり又は は決して、おくれたり又は は決して、おくれたり又は

はれるのである。 「蒙古的に東京ニコー 家のアナウンサーがト なるとか、東京から変

文化行政に関する著書は一文化行政に関する著書は、のである。又文化的なるいのである。又文化的なるい。思想的に難解な文化論を著書はあつても、文化論を著書はあつて、奥コきの深まのではなく、又なかく論ではなく、又なかく、治さく簡単に口にすべき。

都人と

浅きに

勢力、地盤をその傘下に あり今後文話會を通してあ あり今後文話會を通してあ らゆる文化部門に働きかけ に強きかけ のである。

の主流をなすものは文學人 であつた筈である。その團 であつた筈である。その團 であつた筈である。その團 であつた筈である。その團

で唯一の風體といっても 管員の数のみではなく の質の上から言つても で唯一の風體といって

大畑 大畑 に 大田 に 大田 に 大田 に 大田 に たって は で なの を で なる。 こんな 心配を するだけに よって な 文 話 會同人から、 怒られる か も知れないが、 まあこれな 知 も と 文 話 會同人から、 怒られる か も知れないが、 まあこれな か も知れないが、 まあこれな か も知れないが、 まあこれな か も知れないが、 まあこれな が、 まあこれな が、 まあこれな が、 まあこれな が、 まあこれな が、 この た で は 大きい 功績には 違ひな は が、 この 大きい 力績には 違ひな

ひであつたのではなからう れた起源は文學同好者の集 れた起源は文學同好者の集

他科の一型 一歩を踏り 一歩を踏り

明なやり方であるとい を踏み出した事は、先 を踏み出した事は、先 の一翼として満洲文話

て 行けるかどうかといぶことであつて、この監除程文化のみのものとなり終る心配 が残されるのではないかと も思へるのである。

後文話會を如何にして大きすべきことではあるが、今

苦闘の質効として誠に慶賀とは文話會今日までの悪戰とは文話會今日までの悪戰とはないかとも思へる。

とを知つて

はして、何か一言いひたく 選から割出した共通の意志 なつた。 なつた。 を有してゐるからである。 はなつた。 な五に毎日口で話してゐ 「目は口ほどにもの を 言んだ勝手な言葉を用ひ、文 か放送局とか仇名される程 の構造も重複や轉置がある の猛者でも、いざはがき一 田雕減裂の論理をふりまは に及ぶのが常であつて、所 したり、我ながら譯の分ら 詮口と筆とは必ずしも雨立 にしたり、我ながら譯の分ら ことなどのが常であって、所 したり、我ながら譯の分ら ことなどは必ずしも雨立 にしたり、我ながら譯の分ら ことなどは必ずしも雨立 にしたり、我ながら譯の分ら ことは必ずしも雨立 に 方に通じたりしてゐる。 たれる必然性の中にあつて會話を進めるお互が、その意話の行は、 との自話の行は、 との自話の行は、 との自己のと、 とないのもこれである。 で有してゐるからである。 で有してゐるからである。 で有してゐるからである。 であら長屋の金棒引きと

話

七・五調に

・五調にあると云つだから、歌舞伎のだから、歌舞伎のである。

味にあ

及民

法事

般 法

徘

務

2

章

1I.

律 種 種 題 問 事

別

話日

③通

八五

悉八

目科

五地门

などの際で語らなければなするわけには行かない。 するわけには行かない。 文もその人の癖によつて があるが、それが即ちその があるが、それが即ちそのがあるが、さしづめないがある。直ちに強かいの はできないがちよつと面白いできないがある。直ちに養成 はできないがちよっと面白いがある。直ちに養成 あ、さしづめ紫式部、島崎 ら、さしづめ紫式部、島崎 ら、さしづめ紫式部、島崎 ち、さしづめ紫式部、島崎 ち、さしづめ紫式部、島崎 る文章には七·五調が多い 昔から語りものと云はれ

な合はせた複雑な和歌調の五・七・五・七・七や俳句調の五・七・五・七・七や俳句の七・七・五などが現れて来て各々の持ち味を發れて来て各々の持ち味を發

日滿商事石炭指定販賣店

東亞ペイント諸建築材料

紫煙莊

からして歌謡の基礎が七 五調ときまれば、これから 生じてくる調子としては、 それを組み合せた五・七調 と、七・七調、五・五펢な どや休止をなくした八・五 ために休止の已むなきに至 目から三拍だけは、呼吸の

ときは、この調子から決定して行かなければならないして行かなければならないのであるが、行進曲風の軽快なものは七・五調、不運曲風の軽く将なものは五・五調、極めて賑やかな目まぐるしい感じがほかな目まぐるしい感じがほしければ八・七調か八・八調と云ふ風に徹の目的とその調子はいつも一致してる

各國羅紗洋服附屬品

-

式



月品扱取

る 見

新京日本橋通り 藤洋行競友店

三井、三菱といった大きな家、そこの大番頭といった格の男の一家。要奏があり、幾人もの息、娘がしてある。潔癖な性質の娘で、年ごろになり或も懸者と結婚する。この學者、女を神様後ひにし夫婦の事も行はぬらしい。そのまゝ歐洲へ行く。女も後から行くはぬらしい。そのまゝ歐洲へ行く。女も後から行くはぬらしい。そのまゝ歐洲へ行く。女も後から行くはならいが聞本かの子なら、あの絢爛たる才筆で行くである。一讀して損をしない作品とは言へる。さら高いの客を持つてはあないが。 下さずに書いてゐるのに 好感を持性質に拘らず、作者が少しも調子を「百枚といふ作である。この雜誌の『ホール讀物』七月號所載。 荷造運送物荷 日

器

3

科性 病科産婦 人科 電馬 通 三八四三番

豊楽路モンテカルロ隣 電二二三二〇

1: 5 長春

伦

切なラデオニュースが目 除り意味ない意見でこの 除り意味ない意見でこの

へ見の單つ る手、スん没大なて電で東氣

れてる

精 護 士 黑田實法 事 滿洲國特許商標登錄 諸書 類 华成民刑事訴訟顧問及鑑定貸家貸地管理 黑田實法律 京 電話③五四四九巻 務所

旗·幕·幟·腕章 新京梅左枝町至三条通 電話③三C四一番

酒軍

在

庫

豐

富



業營

練 徵 經耐防防防 FL 濟火晉暑寒 社會式株テーニカナカ洲溝 番九三六一(2) 話電 一三一路經大京新 津羅・連大・天宰 店亥・ンビルハ 店本

電話展②四

大連市三河町二十 高 拘御川命の程伏して顕上鏡 振替大連、八三 三〇六

保隊 用用 品品 卸 カッ 14

店 濟市二馬斯斯市二馬斯斯市二馬斯斯市二馬斯斯市二馬斯斯斯 京 市中央 濟北天大 振 門租野座三三央板界の新四一通

支

十京六五丁二六九一大

尔

東亜教育大會第二日

れの大陸・

班の醫療、獣醫の兩特技験 東京、上野兩驛から神戸、 東京、上野兩驛から神戸、 新潟に向けそれぞれ出發し

課金の ・ では、 、 では、 、 では、 ・ では、 、 では、 、 では、 、 では、 、 では、 、 では、 、 では、 、

昨日の滿鮮對抗競技に於

の對外競技を持ちたいと思いる意味から満洲圏水泳

學校に 於て 活躍した樋口 かつてのベルリンオリンピ かつてのベルリンオリンピ かつてのベルリンオリンピ がつままして選拔された ので、
の地中等

ら新京の覇権を視ふ第一の 泳いでゐるとの事であるか 次のであるとの事であるか はないであるとの事であるか はないであるとの事であるか はないであるとの事であるか

メダ

マー

ン考案・力々

新

京

街



6

て従来の参考記録をも破ったものとしては三百米混合 機体の三分四三砂四、二百 機体の三分四三砂四、二百 米線液の一分五三砂八であったが若し混合縄液に背泳 の松本(鞍山)を加へ二百 米機冰に新京の大川を超用 出来たなら更によい記録が 本かつた水球戦も行はれたことが すかった水球戦も行はれたことが すかった水球戦も行はれたことが で情敗したが將来はこの大 で情敗したが將来はこの大 で勝敗が決るやうになるで あらう。これに次で大會と

又選手の方で昨年度活躍 あるが本に強力出したの。 変の薬田、大川、川崎、 変の薬田、大川、川崎、 変の薬原、有村、製山 の名地ものとして大陸製山の松 を取ったが第京の細川、 が本に発力出したの。 のとして大陸製山の松 を取った大路ののとして大陸製山の松 を取った大路ののとして大陸製山の松 を取った大路ののとして大陸製山の松 を取った大路ののとして大陸製山の松 を取った大路ののとして大陸 変手を のとして大路の のとして大路の のとして大路の のとして大路の のとして大路の のとして大路山の松 のでは、 のでは のでは、 ので

6

通り 豆

電話③五

用用子草

九八七番

製 作販賣

月に亘り實態調査のメス 商米速泳に一分三秒四、 「一分十四秒本が百米背泳に 一分十四秒本が百米背泳に 一分十四秒を出してる。 又同じく新京に於て行はれ 優勢裡に終り全滿中等學校 行はれ新京チームの壓倒的

一 資料の蒐集を企圖、崩者と 相俟つて日滿一體の纒軸的 関策たる開拓政策完遂の服 力なる一翼たらしめること となつた 即も同調査では人口、汽 象概況、住居、榮養、衣服、飲料水、夏季及び多季の 労働狀態、戸外乃至屋内

策の確立運營に関する基礎 生部保健司では、右調査と 生部保健司では、右調査と 生部保健司では、右調査と 中應して更に十六日より一 ケ月間に亘り閉拓地衛生費 態調査を實施、閉拓衛生費

はもう銷夏としての水泳から銀練としての水泳に向ってもよい頃ではないかと思せれる。暑いから氷水を飲むといつた程度の水泳に向ったる成果は望めない。大なる成果は望めない。大なる成果は望めない。大時間には七月初旬から十月中旬までは糠には七月初旬から十月中旬までは糠

に更にその意義を殺らするものと信ずるところで本六會は一般市民の多數参加を希望するものである、しかもこの佳き年に因み市民的行事として斯道スポーツの皷吹を企圖することは體育運動の上球大會開催することになつた、足球競技は古來より支那運動文化史の一頁を飾る民族 的 國 技であ紀元二千六百年を慶祝記念として本社では體聯新京事務局後援の下に左記要項により第一回市民足

語み

であり

が茶園

(日曜日)

一時間(ハーフタイム五分)

七月二十五日嚴守 七月二十五日嚴守

御婚禮御支度

ルテホトマヤ

部容美屬專

七ノ三町祝

番八三二五③話電

マネン

期日

力法 勝抜き 八月上旬 - 九月上旬 (時日追つて優美)

東亞大會出場者は除く

舌頭如此 お茶、茶道具

話

宴會場

目種業營 ---

其證預中產公普

ジ・味る

五喰の本



御來着の方

仕奉大的性機の服洋毛純

拂物織毛てしと端一るゆ酬に顧愛御の素平は上井のてしと部服洋 心中品毛純の望熱様皆め爲の仕奉思謝りたあに柄折の騰昂格價底 好絕の此々愈たしまし致始開を仕奉大品庫在たし即に實現も最に てげ上中ち待御に偏く度り賜を榮の覽高御駕來御く早逸に會機の

・織混フス



科学日本の勝利



同じ明るさで然も稍衡電力 を少しでも引き下げ線とす せられた困難なる宿題であ りましたが之を解決したの は弊社三浦技師の發明した 一重螺旋機條であつて一擧

に消費電力二割の大巾節約

出來がました

金

硝電球

資源愛護の國策に沿ふ鐵口 金は弊社研究所に於て三年 來研究の成果であります地 督官廳並に電燈會社の實監 試験がその優秀性を證明し

満洲東京電氣樣式會武 大連・奉天・新京・哈爾濱

目種業營

灘一番の酒

聖戰大星

商信 送 內貨小諸 積資本 本 外付口預 立本店 為割金 金 養引金金

横 金

口入道好產銀

銀 行

の様皆

號〇〇一路經大

(Li

を選抜したが、 競表は十五年で制定しよが、 競表に市公署市長室で審査条がら市公署市長室で審査条がら市公署市長室で審査条がら市公署市長室で審査条がら市公署市長文章に市公野ではまる。

大電局からも特 大の示唆を興へ

り協會出口事 に不安を抱か に不安を抱か

安を抱かせるところよすものあり議大の前途野立するかの如き誤解

掃に出

し對立せず

たのは北大の進出ぶりで を表示として、また本部展に於て著しき進步を を表示に日本シェバート大の を表示に日本シェバート大の を表示に日本シェバート大の を表示においるところに我が を表示にお本が相寄って今回 を表示においるところに我が を表示にお本が出るところに我が を表示として、また本部展に於 を表示した。 を表示。 を表示した。 を表示。 を表示した。 を表示した。 を表示した。 を表示。 を

於て過々たる過々たる過がない、かゝる過 期に於ては著しき選択 をかければならぬこと のなきかければならぬこと のであるから生となつな をかけ満く力ひにかる をかけ満くするない、かゝる過 にとである、吾人は此となっな。 をかけ満くないである。 をかけばならぬこと でもなくつひにた のである。 をかけばならぬこと でもなくっない。 のであるからまでもなっない。 をかけばならぬこと でもない、 でもなくっない。 でもなくっない。 でもなくっない。 でもなくっない。 でもなくっない。 でもなくっない。 でもなくっない。 でもなくっない。 でもない。 でもなくっない。 でもなくっない。 でもなくっない。 でもない。 でもない。

支部は

信員或は

(日曜日)

烈な空中演習

除司令部ける時の首都防空ける時の

少將を司令官

一般關代表者を対策京北郊飛行

夏の間に

年前八時半から関連式を響行 を開きる兼定である、選出 を開きる確定である。選出 を開きる確定である。選出 を開きる確定である。選出 を開きる確定である。選出 を開きる確定である。選出 を開きる確定である。選出 を開きる確定である。選出 を開きる確定である。選出 を開きる確定である。選出

大阪 来る多に備へて燃料の確保 と と 関常なる配給を 図らうと と 関常なる配給を 図らうと と 関常なる配給を 図らうと たが、十一日市公署第一會 たが、十一日市公署第一會

近く全市一湾に配給量の中 が廃墟が少く便宜でもあが廃墟が少く便宜でもあると云ふので ると云ふので配給量を可及 が廃墟が少く便宜でもあると云ふので配給量を可及

炭にも

0一石二鳥の良策であるにも一役動めることによ

質が根絶されると、なってこの石の給により横行しても

石炭切符配

組 組合員一同に節約通達を發 また市内の食堂、喫茶店等 のの食養紙 しようと目下その合理化素 のなかにコーヒー一杯のお 東京施してみるがパート の包装紙節約と相接つて る向も相當あり、これ等時 東へ「負えた子に刺戟を 局を辨へぬ業者達にも非常 たんと薬書の二倍もあ 東東へ「負えた子に刺戟を 局を辨へぬ業者達にも非常 た反省を求めるものとして は 知行に拍車をかけるであ 期待されてゐる

【東京發國通】三宅島像後 達した報告によれば 達した報告によれば

十四日午前十時より滿鐵道 | 滿洲航空中央銀行、闕東軍大會弓道部大會は感よけふ れるが出場選士は新京一中大會弓道部大會は感よけふ れるが出場選士は新京一中

話、滿鐵A

BCの九團體で

○○社は防衛訓練も終了し 京្ 展裏悼の見送りを受けて新 民裏悼の見送りを受けて新

市の重住工務處長へ尻が来どうしたものだと水の元締とうしたものだと水の元締

票用紙を節約

9

特殊會社食堂が結束實行

れる紙の使用量は羅進建設譜をのまゝに年々著しい激増振りを示してゐる制限の結果、日滿を通じて各方面とも洋紙の供給困難となり正に紙飢饉を

招來しつつある一方滴洲では文化のバロメータ 戦時經濟體制强化に伴ひ洋紙並に洋紙原料その

紙節約運動を閉始しようと切實な叫びが擧げられるに至しつつある一方滿洲では文化のバロメーターといはれる

州小または廢止で

ぶ紙代五萬

圓

喫茶等に貴重な反省手本市内食営貴重な反省手本

石場間に臨時バスを運行す

り今早朝三宅島附近を

0

平生日鐵會長温新長官等と共に種々のでおより星野長官、軍司令官訪問に

、軍司合官、平生日鐵會長田・福産軍司令官を訪問、星野四・に福産軍司令官を訪問、星野四・に福産軍司令官を訪問、星野田・経済ので換を行つた、寫眞向

利用者が少いから腰止する といつてゐる」といふ投書 があり直ちに中央郵政局に つき眞偽を調査の結果同局 岩永通常郵便課長から 「當局窓口には各人毎日 二千枚づつ市内用はがき を用意してゐるので品切

三宅島の爆 發なほ顧し 軍艦沖島急行

殿下

皇

鍛錬に努めさせられる され暑中を御身心の細

年 皇帝陸下御訪日回繼の眞意義 帝陛下御訪日回繼の眞意義 帝陛下御訪日回繼の眞意義 帝陛下御訪日回繼の眞意義 本部、新京社會事業聯合會 後援の下に「紀元二十六百 協和會館において開催。

國民たる

二宅島に急行せしめた

が戦は十三日午 新京電楽

が試合は兩軍氣力なく凡職制、電業先攻で擧行された判、電業先攻で擧行された判。 四氏 審別 田、山本(壘)四氏 審別において針原(球)長澤

閉

信察した飛行機より警視圏 に廣らされた報告によれば、三宅島附近の最速は二十 メートル、海上は大波が メートル、海上は大波が 大石大隻の漂ふのが見えた とのことで、なほ三宅島附近一帶には に流行中の日本郵船大幅丸 は警視廳の要求により同島 電業勝つ

內各宗寺院行事

院で左の日程により十四日の盂閣盆法會は市内各宗寺の盂閣盆法會は市内各宗寺

新京神社参拝の一行〕 地安拜女塾に向ふ (寫真は 地安拜女塾に向ふ (寫真は

價生

| 大線路 | 八一番地(舊語2·六七七五番 | 大線路 | 八一番地(舊治安部内)

普及を期して去

から發明標語の募集を行は全滿小、中等學校生徒 結果左の如く入選標 ろ、締切りの五

大順員急募す一十歳迄の男女職員急募す一十歳迄の男女職員急募す

に大人服より改造婦人子供服新調並

電話、2 七六四一 新京興運路ニノー

報水第早速多上

山洋服鸚專

新京與安大路一二〇 新京與安大路一二〇 新京與安大路一二〇 新家與安大路一二〇 新家 與安大路一二〇 新家 與安社合)

滿洲國官吏消費組合

留場がスストラスの

白ゆり洋装の

白ゆ

隨基 意本 科科洋

炭研究生

月水金午後一時よりでも治

小三小池晃) 会明 與 亜 の 力 の四櫻井遮太郎) 会明 明 田 の 力 の一次で変明 単 正 の 力 の一次で変明 単 正 の 力 で一三十速の がここれ変明 がここれ変明 がここれ変明 がここれ変明 がここれ変明 がここれ変明 がここれ変明 がここれ変明 がいこれ変明 がいこれで、 のので、 のので、

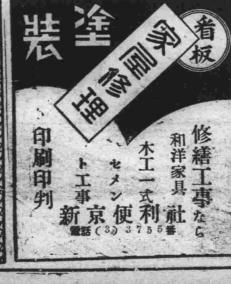
お家市三を「 昭和十五年七月十日 昭和十五年七月十日 ・ 放 田 秀 夫

電(3)二〇八五番

大連實満二回戦
十三大連實満第三回戦は十三大連實満職第三回戦は十三大連實施第三回戦は十三

公公

新京聚岛通四一 像兵保險代理店 部



職無國留學生五十名は十二日歸國したが 七月十五日から八月三日まで二十一日問國人たが を組織大同公園內の協 隊を組織大同公園內の協 隊を組織大同公園內の協 等工十分消費、南嶺 聖域及び宮廷府御造營に爬 東域及び宮廷府御造營に爬 軍用犬座談會

會が主催あす

神田子後七時から青葉グリルに於て軍用犬協會本部では二十日午後七時から青葉グリルに於て軍用犬座談會を開て」中田薫氏(題未定)ので、中田薫氏(題未定)ので、中田薫氏(題未定)ので、中田薫氏(題未定)ので、場がでは二十十分に対して、中田薫氏の来場を戦迎すると

せ第一號掃海族どともにと第一號掃海族とともにため十三日午前八時半軍ため十三日午前八時半軍を設備を発出を表現の金糧品、

市内用はがき

充分用意あり 郵政局より注意

れなどといふことは絶對 である、更に局では約十 である、更に局では約十 度な位用意してあるから 安心して利用されたい」

の人々の豪を啓いてゐるが は二分の記事は今まで不知 は二分の記事は今まで不知

十二日夜空襲警報 御遺骨南下 心で市公署、協力

番五六八三〇軍町校・梅街ヤイダ

女子事務員募集

國防婦人

高等女學校卒業程度 全齢十八歳以上廿五歳迄の内地人に限っ 年齢十八歳以上廿五歳迄の内地人に限っ 選す 選す

滿洲日日新京支社

電話 3 六四七四番 新京東二條通り五一

電長 (3) 高 (3) 高 一 一次 人四郎

来来は逞しい開拓團員のべ 作家一行二十餘名が十三 脚をもならうといふ大陸の

き・矢・け・の・ふ・森・泉・の・

銀座のオアシス

賽馬從事員募集

新京 國立 賽馬場等する男女 若干名、珠算 (割算) に堪能なる者 若干名、一般男女從事員 若干夕後事員 おり 大阪 のとと おり は おり ない またい は になる者 若干名 おり から は いっと と またい は になる者 若干名

格後 二十圓より三十圓位二八一番地(舊治安部内) 犬分讓

敏速無料で配達します 與安大路五三六 所

電話②三八九三

ふ事もないのだが、彼女から曾信がたえてしまつたのだ。然し僕はべつに悲観はしてない。でも心配だ。 とうも女性の心理といふも のは測り難い。自分が困難 な事にぶつかると女性とい

0

英

(104)

車発着表

一頓挫が来てゐる 一頓挫が来てゐる。 一頓挫が来てゐる。 一頓挫が来てゐる。 一頓挫が来てゐる。 一頓挫が来てゐる。 れて來て、

。 勿論お前はよく知つ るだらうと思ふ。その さんは當地に居るのだ 一至つて 一番でする 居ない て、綺麗さつばりするに違れたというというない。 この兄さんの許へ行けば 七八三三・八八〇二③話電

僕が君だつたら早速この すがりついてしまふ。どうすがりついてしまふ。どう

この間、不思議な女



第一、お前は、僕がどれだ 岩田達夫はこの手紙をよけきいたつて、何も言つて んで、いゝ手紙だとも思つた 変してゐるに相違ないと。 手紙をくれる兄さんを持つ たっぱいの僕は叱りはしない。 応 ぜっ こるる といふ事は幸願だん。 僕は叱りはしない。 応 ぜっ こるる といふ事は幸願だん。 僕は叱りはしない。 応 ぜっ

な汎廣の法療學化新

けを言つてゐる

もなければ、僕



電話回口口〇〇

告の御用は

殺菌力が

根治するか

病淋人婦·炎節關性毒淋·炎腺護攝性毒淋·病淋性慢·病淋性急 等物腫·漏膿槽齒·炎盂腎·炎耳中·炎胱膀·炎丸睪副。炎道尿

を は にて早さは二日の となく僅少なる で が となく 値少なる ため 従来 (しめる 理想 かなる 変 と しめる と なく 値少なる 変 世 想 と なく 値 少なる 変 世 想 と なく 値 少なる 変 世 想 と なく 値 少なる 変 世 想 と なく 重 世 を は 一 日 の ま で は こ ロ は こ の ま で 病状悪化を招くごときまれているため全然副作用のみをものなく単に内服のみをものなく単に内服のみをものなく単に内服のみをものなく単に内服のみをものなく単に内服のみをものなく単に内服のみをものなく単に大変の 横指に堪へず治 (世々)

大高級カフエ

店來人麗

五〇一二(2)電路樂體

新京銀座影道 銀ランド 銀ランド 銀ランド 銀多 N'F L ス ス ス ス ンロサ ソロサドンラグ 銀

療を徹底やしめる。この発響に於て 後服用し五日間休藥し、更に反覆治 は最初五日間小藥・1、更に反覆治 は最初五日間一頭十錠粒一日三國食 (15人)。

に各乗店

竹村 製 劑 所 大阪市東區南久太郎町

ンロサルブーノ 1000円11人 物ヤイメ 看入四一六(3)新聞 # サロン ◆大衆社交場◆

ロン

店入人新 ブラン カフエー カフェー 電話(3)六一〇六 ス タン 大 阪 花園會館花園會館化 園 會 サロン

會能花園會能花園會館

を続は勝る 大給募集 東一株通り + ヤフ

マー

豪華TEL(3)648 85 10 赤 臣 東一條涌 サ 銀品

絢爛

東二條通り

社交係急募 亞細亞會館 新京東二条通り TEL (3) 5715 (3) 3331 サロン

ーエフカ大的際國

ンロサーユニ

(前座存長) 町野吉京新 番一二六五(8) 話到

人気からい 山路名 某内

窠

内

根治する

るか

電電 楽 版 中乳 合入錢 優良新鮮

新京大猫病院

作 ヤイグ 西九六二(8) 話電

嶺平 和京中央通 科醫院 館3 川田四日 和京新殿路1〇五號 京都殿路1〇五號 京都殿路1〇五號 京都 175151 第洲 直 賣 所 授業中副、午後、夜間

部で、前

座

會

〇三九二(3)電電

カフェー 商會場所吉野 前中來談下さい が分人及代人は 灸鍼

H

大和運輸及可能及建築土木科一般
原産物解炎の準備有 カ 受、沖經病、皮膚病、陽節 受、沖經病、リウマチス 特效あり御試樂を乞ふ渡速 町二丁目十八番地 町二丁目十八番地 炎、 戸經痛、 りゥマチ 慢性花御病、 皮膚病、 日本總領事館泉川新満西市

H

輸

記念公會堂裏 TEL8,2506

サックをなさざる品別に限いて、 第上町二ノー五店に限いて、 生生好堂

木炭の

TE L (3)2 4 9 3

事業調査新京與信公所, 新京與信公所 お米と

を(3)三七人

育田ドラック集選所灌園。 「京東二條通(南磯等売選)

お

四五馬路大經路人口岩田を 質流 開出物デバート

古本買入一冊の本も貴重な資源 斯京 原光 高井公司

新満に発生を発 折(三) 京きたでい

電話 電 電 話 月 話電見 四ノー十日丁三町榮本 前校學小島八 5七三一三・8 館 展 岩 金 1 版 融

電3三七三六番

木松接当院 央通り

迅親安便信速切價利用 御川連は へ社ヤジンセツメ 九二九三②電

東二條連三九に御何ひ致します。 あんま みどり茶園 参京吉野町一丁目 本茶道具は ٤ 建設兄弟商会 常裝 能四九略經大京教 醫三六一二3 話署 ほね

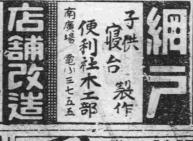
0 用

中央通、九、り」人は被信で 網報接顧 島橋鍼灸科院 作の説の日 過過 電の五八六五 布兒記載 10



電 3 六七二七 清水堂 家 中央通域都ホテル お灸 あんま特設

· 廣場 電→ 三七五五 荷進引越



開金及新電信 密秘期長・時即融金員 るあ用信も最は数種側の話率入 月融金及新電 版 密秘期長・時即融金 るも用信も最は整種側の話車 店話電本茶(年表の用物) 前店商石丸衛サイダニノー町船入京五 **今辨慶整骨院** 滿鉄病院東正門前

印刷表帳簿 三友社 震話 三四二四

看板











